

正しく頑張る人が報われる社会の実現を。

24歳から菅原文仁議員(現・戸田市長)の秘書として、地元戸田で活動を始め、30歳で戸田市議会に最年少議員として選出。以来2期8年間にわたり、地域のために働いてまいりました。

私たちは今、先の見えない、答えのない時代に直面しています。だからこそ、「正しく頑張る人が報われ、正直者が損をしない」という当たり前の社会を望んでいます。

誠実さや正しい努力が正当に評価され、不正があればしっかりと是正される。経済状況や家庭環境に左右されず、誰もがスタートラインに立ち挑戦できる。時に失敗しても再挑戦が可能な環境が整っている。正しい努力の仕方を学び、自ら考え挑戦する意欲を育む教育がある。そんな、当たり前を目指して、一つずつ形にしていけるよう、全力を尽くしてまいります。

矢澤 青河

やざわ 青河



現職
最年少
38歳

頑張る人が
報われる社会へ!

無所属

私たちも応援しています!



戸田市長
すがわら文仁

埼玉県議会議員
こんの桃子

はるか 4年間の活動実績(抜粋)

- 
すべてのお母さんへ 産後ケアの実現
 2024年9月より、全産婦対象の新しい産後ケア(産後クーポン事業)が実現しました。
- 
障がい者の就労・居場所の確保の実現
 屋内農園型施設を展開する企業との連携を深め、2023年1月に戸田市との包括連携協定を実現しました。
- 
包括民間委託で三方よしの関係が実現
 戸田市の公園管理で、一括で発注する包括民間委託の導入が開始され、効率化が進みました!
- 能登の地震から学ぶ**
 災害時、ホテル等への二次避難や民間賃貸型仮設住宅の促進
- シニア活躍支援の提言**
 人手不足の業界とのマッチング、スポセンや民間ジムの活用
- 成年後見制度の慎重な運用**
 総合的に助言できる相談先確保や、身上監護の推進
- ゴミ問題への提言**
 プラごみ処理の見直しや、市民がわかりやすいゴミの分別、ゴミ減量の徹底
- 街路樹管理で安全第一**
 視認性を考慮し、剪定や清掃を提言

矢沢 青河(やざわ はるか)プロフィール

■1986年5月21日生(38歳) ■茨城県つくば市出身 ■茗溪学園、鹿児島大学卒 ■ラヂオつくば
 ■県議秘書7年(菅原文仁現市長) ■戸田市議会議員2期「8年」(無所属) ■会派「戸田の会」
 ■消防団(第七分団)、防災士【趣味】フットサル、読書(歴史小説)【好物】ラーメン、パン

住所 戸田市美女木 1-15-9-409 電話・FAX 048-871-6391

メール mail@yazawaharuka.com ホームページ https://yazawaharuka.com/



ホームページはこちら

未来の戸田へ あなたの一票を! 戸田市議会議員選挙 投票日 2025年 1月26日(日) 期日前投票▶1/20~25(場所により異なる) 討議資料

まじめに取り組む 重点政策

8年間の活動実績を糧に、さらに政策実現に邁進してまいります！

やまのほのちの 3つの信条



謙虚に、誠実に、
一生懸命取り組みます



すぐに動ける
政治家を目指します



未来を見据えた
政策を進めます

市民の命と暮らしを守る

市民の命と暮らしを守ることは、政治の最大の使命です。激甚化する災害への備え、人口増に応じた救急体制の充実、徹底した犯罪対策を進め、誠実に生きる人々の暮らしを守ります。



消防団として日々活動

- 住宅の耐震化や民間賃貸型の仮設住宅など被災者の住まいの迅速な確保
- 広域避難や二次避難の推進による、被災者の劣悪な避難環境の回避
- 河川の護岸整備とポンプ増強、ポートコースの事前水位調整による浸水対策
- 遅れている上下水道施設の耐震化や老朽化対策と積極的なICT活用
- 消防東部・西部分署の迅速な再整備による、働きやすい環境と消防力の強化
- 救急車の不適正利用の是正、病院との連携による救急体制の強化
- 防犯カメラや看板の増設で、不審者や空き巣、車上ねらい等の犯罪抑制
- 被害が年数千万円を超える特殊詐欺への対策、防犯グッズ等の補助

健康で自分らしく生きる

医療や介護への依存を減らすため、現役世代の健診促進や、高齢者や障がい者の就労・社会参加の促進などの介護予防を進め、誰もが「生きがい」を持って自分らしく暮らせるまちを目指します。



市民体育祭に参加

- 肺がん検診を効果が薄いX線から、エビデンスに基づいた低線量CTへ変更
- ジェネリック医薬品やレセプトの分析による高額な医療費の是正
- 地域包括ケアによるきめ細やかな在宅医療介護や相談体制の充実
- スポセンや民間ジムなど気軽に利用できる運動拠点で中高年の健康増進
- 介護人材の処遇改善や研修・資格取得支援による質と量の確保
- リハビリ医療推進による要介護度の改善や特別養護老人ホームの誘致
- 積極的な障害者雇用の民間誘致や開拓、商工会との連携による就労支援
- 障害者の居住支援やグループホーム誘致、支援者確保など親亡き後の支援

未来への投資で好循環

すべての子どもたちが正しい努力を学び、自ら考え、挑戦できる質の高い保育と教育を進めます。また、誠実な地域産業への支援など、未来への投資で頑張る人を応援して好循環をつくります。



新曽小学校の建替えを視察

- 利用しやすく、ニーズを捉えた全産婦向けの産後ケア体制の構築
- 保育士の確保や、個性を伸ばす特色のある園への応援
- 教育・福祉・こども部局連携による子ども若者総合相談を設置。虐待や家庭問題、引きこもり、発達支援など0~30歳まで切れ目のない支援体制の構築
- 多様なニーズに対応した教育機会の充実、習熟度や発達に応じた学びを応援
- 包括民間委託導入で、職員負担軽減や地元企業の安定した収益確保
- 市内事業者の優先的参入機会の確保(参加条件の緩和、分割発注等)
- 企画から部局間調整まで、伴走型の公民連携窓口で、広域課題へアプローチ

誰もが暮らしやすいまち

安全で快適な生活の足を確保し、tocoバスなどの地域交通の再構築と徹底した交通安全対策を進めます。また、公共施設や公園のリニューアルで、誰もが心地よく暮らせるまちをつくります。



ゴミ処理施設を視察

- 地域公共交通計画の見直しによるtocoバスルート変更や利便性向上
- 自転車道の整備や違反者への指導・啓発、シェアサイクルの拡充
- 大型商業・流通施設周辺や住工混在地域、通学路や散歩道の交通安全対策
- 老朽化が進む西部福祉センターやプリムローズなどの魅力的な再整備
- スポーツセンターの建て替え(コストの抑制や多様化するニーズへの対応)
- ボール広場や健康器具など魅力的で特色のある公園リニューアル
- 道満グリーンパークの魅力向上(キャンプ施設や更衣室の設置、遊具の更新)
- リサイクルフラワーセンターの見直し(生ごみバケツ、障害者雇用、公園整備)